

# 新座市一般廃棄物処理基本計画（素案） への御意見等と御意見等に対する市の考え方

市民等

◆ 意見募集期間：令和4年11月15日（火）～令和4年12月14日（水）

◆ 提出者数・意見数：3人・14件

◆ 提出された意見と意見に対する市の考え方

- ◎：意見のとおり素案を修正したもの
- ：意見どおりではないが、素案の一部修正したもの
- △：素案の修正は行わないが、今後の参考・検討課題とするもの
- ：素案を修正しないもの／意見を採用しないもの

	指摘箇所	提出された意見	意見に対する市の考え方	市の方針
1	第3編 第5章	啓発活動に記載がありますが、もっと具体的に強く訴える提案をしてほしい。	啓発活動については、P40【5】市民・事業者・市の協働体制に関する目標に記載されているため、素案の修正は行いませんが、頂いた御意見は、今後の廃棄物施策の検討・推進に当たっての参考とさせていただきます。	△
2	第2編 第4章 【4】1(1)	啓発というより強い言い方で「一般廃棄物処理教育」という言葉を基本計画の中に具体的に記載し市民に強く訴えてほしいと思います。	本計画では、(2)廃棄物減量化・再資源化に係る情報の提供の「○環境・ごみ教育の促進」にて、ごみ教育についてふれているため、素案に「一般廃棄物処理教育」という文言を記載する予定はありませんが、頂いた御意見を参考に下記のとおり素案の一部追記を行います。 また、ホームページや広報誌など様々な媒体を通じて啓発を行うとともに、出前講座や参加型幼児講座を行うなど、市民の意識改革に努めてまいります。 ※素案の修正箇所（下線部分の追加） ●P35 (1)市民へのごみ減量化・再資源化の意識啓発 3行目 そこで、広報にいやや市ホームページ、出前講座等を活用し、市のごみの現状やごみの減量化・再資源化の取組など、定期的に情報を発信していくことで、市民への意識啓発に努めていきます。 ●P44(2)廃棄物減量化・再資源化に係る情報の提供 ○環境・ごみ教育の促進 市は、小学生・中学生及び各種市民団体を対象に、ごみ問題への関心と理解を深めてもらうため、ごみの組成や処理方法、埋立状況等のごみ処理についての出前講座等を行います。 また、就学前の幼児を対象に、食べものを作ってくれた人への感謝や資源の大切さを忘れない心を育み、食べ残しをなくして食品ロスを減らすための参加型の幼児講座を行います。	○
3		下記に記載した内容は東広島市が掲げた内容です。是非とも参考にしてほしいと思います。 持続可能な社会構築に向けた人材教育 ・学校・家庭・地域が一体となった環境活動の推進 ・環境学習の推進 ・市民・事業者等の環境保全活動の促進 ・環境リーダーの育成	頂いた御意見は、今後の廃棄物施策の検討・推進に当たっての参考とさせていただきます。	△
4	P23 第2編 第2章 【3】可燃ごみの性状分析  P29 第2編 第3章 【3】ごみ処理に関する課題	可燃ごみの性状分析の事例をより分かりやすく説明し改善要望を提案してほしいと思います。 これをどのように処理すれば大幅に削減できるか具体的に実施事例で削減要請してほしいと思います。	御意見を参考に、可燃ごみの性状分析について、広報やホームページ等様々な媒体を用いて定期的に啓発を行ってまいります。 また、具体的な実施事例につきましては、今後の検討課題とさせていただきます。	△
5	P47 第2編 第3章【6】 2(2)②ふれあい収集の実施	この事業は、地域の現状からみても必要な方々が多いと思われるため、適切であり重要なものと思い、実施をお願いしたい。 対象者として、次のような高齢者、障害のある方々の支援が重要と思います。 (1)特にエレベーターの敷設されていない高層住宅の2階以上に居住される方々 (2)自宅が1階でも、自宅からごみ収集所まで遠い方々 料金は無料が望ましいですが、一回当たり50円ないし100円程度の料金もやむを得ないと思います。	頂いた御意見は、今後のふれあい収集の対象者や実施方法等の調査・検討を行うに当たり参考にさせていただきます。	△

